

70th Anniversary

茂原市に暮らす全ての人の手で 刻まれてきた70年の歴史

豊かな自然や資源とともに生き、伝統を継承し、
積み重ねてきたその歴史を振り返り、
ともに『未来』へ向かう次の一歩を踏み出しましょう。

昭和27年

茂原町・東郷村・豊田村・二宮本郷村・五郷村・
鶴枝村が合併し、茂原市となる①

昭和30年

第1回茂原七夕まつりを開催②

昭和38年

市庁舎の落成③

昭和45年

市の木に「つつじ」を指定

昭和47年

茂原市と本納町が合併

昭和48年

第28回国民体育大会(若潮国体)開催、
茂原市での実施競技はバドミントン・軟式庭球

昭和52年

市民憲章を制定

昭和62年

千葉県東方沖地震が発生

平成2年

茂原公園が「全国さくら名所100選」に

平成8年

戦後最大級の竜巻発生

平成9年

現市庁舎が完成

市の花に「コスモス」を指定



②



①



③

市制施行10周年の記念事業として建設された旧庁舎。

それまで旧茂原町役場の建物を使用していましたが、事務の増大、職員の増加等により昭和37年9月に起工。

完成した昭和38年5月には、千人を超える来賓を招き、落成祝賀行事が執り行われました。



茂原市長
田中豊彦

茂原市は昭和27年4月に市制を施行して以来、昭和、平成と激動する時代を乗り越え、令和となった今に至るまで大きな進歩発展を遂げてまいりました。

その時代ごとの課題に立ち向かい、今日の茂原市を築きあげてこられた先人の皆さまに心より敬意と感謝を申し上げます。

本年、市制施行70周年という記念すべき節目の年を迎えました。今後も、本市が目指すべき将来都市像『未来へつながる「交流拠点都市」もばら』の実現に向け、さまざまな施策を推進してまいります。

そして、未来を担う子どもたちに、明るく豊かな茂原市を引き継いでいくため、市民の皆さまをはじめとして、本市に関わりのある企業や団体などと力を合わせ、持続可能なまちづくりに取り組んでまいりたいと思っておりますので、ご理解・ご協力をお願い申し上げます。